

東京都がん診療連携協力病院 (肺がん、大腸がん、肝がん)に指定！

板橋中央総合病院は、東京都がん診療連携協力病院(肺がん、大腸がん、肝がん)に、平成28年4月1日付けで指定されました。

東京都がん診療連携協力病院は16病院あり、3種類以上のがんで指定を受けている病院は、当院を含めて6病院です。そのうち5病院が公的病院のなか、板橋中央総合病院は唯一の民間病院であり、肺がん、大腸がん、肝がんの3種類のがんで指定を受けております。

東京都がん診療連携協力病院について

どのような病院？

東京都がん診療連携協力病院とは、個別の部位ごとにがんの集学的治療に積極的に取り組み、専門的ながん医療を提供することで、地域のがん診療の中核的な役割を担っていると、東京都知事が指定した病院です。

※集学的治療…外科療法(手術)・放射線療法・化学療法など、複数の治療法を組み合わせる治療

指定の目的は？

東京都におけるがん医療水準の向上とともに、都民に安心かつ適切ながん医療が提供されることを目的としております。

平成28年4月1日現在



医療法人
社団明芳会

板橋中央総合病院